

産業界と地域社会の発展に寄与する

淀川工業会

会長 今田 正

〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目18番30号
TEL06(6303)8007 FAX06(6303)8008

東淀川工業協会

会長 八尾 和夫

〒533-0013 大阪市東淀川区豊里2丁目24番2号
TEL06(6328)3300 FAX06(6328)3322

西淀川工業協会

会長 伊東 成芳

〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島2丁目1番17号
TEL06(6471)0525 FAX06(6471)4509

Asahi Printech

大阪支社 〒530-8211 大阪市北区中之島3-2-4 TEL 06-6201-4671
http://www.asahi-pt.co.jp/ FAX 06-6209-7035

高品質な印刷技術でお客様の情報発信をサポート

株式会社
朝日プリンテック

We are partners for

FAutomation

メカトロニクスを基盤にソフトとハードを融合した
FAトータルシステムを提案します。

- Easy価格・Easy操作・Easy設置の3軸CNC(ENC)コントローラー
- Gコード、CAD・CAMの知識不要で使える
- 軽金属・樹脂の加工に最適

上野電気工業株式会社

本社 〒561-0822 大阪府豊中市三國2-2-25 TEL06-6331-3966 FAX06-6334-0794

URL : http://linda.infomart.or.jp/ueno-osk/ E-mail : ueno-osk@mail.infomart.or.jp



地球へ 明日へ 働きかけるテクノロジー



主要生産品目

- メカニカルシール
- グラッドパッキン・ガスケット
- ピラフロン(ふっ素樹脂製品)

半導体・液晶製造装置用、土木建築用

流体制御関連機器メーカー

日本ピラー工業株式会社

代表取締役社長 岩波 清久

本社 〒532-0022 大阪市淀川区野中2丁目11番48号

TEL06-6305-1781(代) FAX06-6302-6404

http://www.pillar.co.jp

ISO 9001:2008
将来を見つめる確かな技術力
ステンレス配管用継手・フランジ

イノック株式会社
本社 〒550-0011 大阪市西区阿波島1丁目6番1号
TEL(06)6531-7377 FAX(06)6531-7378
本社営業部 TEL(06)6532-4321 FAX(06)6532-2234
東京支店 TEL(03)3635-1781 FAX(03)3632-8015
名古屋支店 TEL(052)231-1820 FAX(052)231-1821
西日本支店 TEL(082)502-7761 FAX(082)502-7763
多治見工場 TEL(0572)23-4371 FAX(0572)22-8934
篠山工場 TEL(079)556-3939 FAX(079)556-3925
伊諾克(常州)不銹鋼制品有限公司
中国本社工場 TEL86-519-85922990 FAX86-519-85922890

http://www.inocj.com/

モノづくり集積地 奮闘！

大阪北部の3工業会では、会員向けのさまざまな事業を打ち出し、産業活性化の屋台を支えている。各工業会トップに現状や課題、これからの取り組みについて語ってもらった。

産業活性化のポイント

淀川3区工業団体トップが語る

淀川工業会 今田 正会長



異業種交流 拡大図る

藤岡秀一前会長から打診を受け、会長に就任した。副会長の中で一番年長ということで選んで頂いた。2011年度は一般社団法人へ移行する節目の時期だが、しっかりとやり遂げたい。

大阪市淀川区は、市内11区で製造品出荷額が最も高く、多様な業種が集まっているのも特徴で、大手製薬工場や化学工場、金属加工業など多様な業種が活動している。中小企業の街として有名な東大阪市に負けない位、モノづくりに強みを持つ。

ただその点はある程度知られていないので、知って貰うためにPRが必要だ。東大阪市の中小企業が集まって作った衛星のような、世界に発信で

きる特徴的な製品を開発するなど、何か取り組めればと考えている。

また、工業会の一番の魅力は、異業種と知り合えることだと思つた。そのため異業種交流の機会を増やしたい。そこから会員同士による共同開発が生まれる土壌も作って行ければと考える。

会員企業数は約200社で、46年の設立当初の486社から比べれば減つたが、最近では横ばい傾向。工場がなくなつた後にはマンションや戸建てが建ち、住混混在が課題となっている。

最近の景況感は少し減速傾向だが、秋ごろには復興需要が出てまた盛り返すと見ている。ただ、震災をきっかけに大手企業が海外への生産移管を加速しないか心配だ。会員として行こうと話した。会員の事業活動にも影響があるかもしれないが、互いに励まし合つて行きたい。

(今田工業社長)

西淀川工業協会 伊東 成芳会長



協会の価値 周知徹底

大阪市西淀川区は中小企業の町。金属加工業や機械部品メーカーを始め、多様な業種が活躍している。昔は工業中心の町だったが、JR東西線開通以降は交通利便性が向上し、住宅地としても発展にざわいが増す一方で、住混在が課題となっている。

西淀川工業協会の会員数は現在608社で、景況悪化で廃業する企業が増え減少傾向だ。会員数減少に歯止めをかけるために、工業協会に入るメリットを改めてPRする必要があると考えている。労働保険事務代行やグループ保険といった事業を利用できるほか、異業種交流の機会が得られるなど、工業協会に入るメ

リットは多い。ホームページ(HP)を活用し、こうした点を分かりやすくPRしたい。

自身は、50歳以下の経営者がゴルフなど懇親会や勉強会を通して交流を深める「2世の会(青年重役会)」に参加したことが特に良い経験となった。同会では同世代の会員と気軽に話せ、本音で語り合える友人が出来た。異業種の会員と交流することで視野もすいぶん広がった。ぜひ若手経営者に参加してほしい。

東日本大震災の影響は自動車や原子力関連産業をはじめとして、想像以上に広い業種に広がっている。震災以降の景況感は3、4月は震災に伴う買い占めなど仮需があったが、5月以降は正常化しているように感じる。9月頃からは復興需要が出て来て、景況が良くなると思込だ。先は見えにくいが、互いに情報交換などしながら活動する。

(イノック社長)

東淀川工業協会 八尾 和夫会長



事業活動を積極PR

現在、日本経済は大きなターニングポイントにあると思う。だが、報道でもよく言われているように、日本人はいつかというとき、きちんと対応する国民性がある。日本人の潜在的な力を再発見したいのがしたの、皆さんも同じだと思つた。この力を支えるような施策があれば、今回の日本のピンチはチャンスになるのではないだろうか。

不景気が続く中で、会員企業の撤退や移転も相次いでいる。地元愛を持って、大阪から日本を活性化するという意識が必要だ。東日本大震災の影響もあり、厳しい環境だが、関西が元気でなければならぬと思つた。今年は特に、

大阪の企業は日本経済に貢献しないといけない。

東淀川工業協会にとって、一般社団法人への移行手続きを進める年。今年度中に申請・承認を終え、来年度から新たなスタートを切りたい。会の活性化のために、は足元の地盤作りが大切だ。新規会員が参加のメリットを感じられるよう、イベントなどの事業活動を積極的にPRして出席率を上げ、情報交換の場を整えていく。多くの会員の参加が実現すれば、交流の密度も高まる。

東淀川区には歴史があり独自技術を持つ製造業が多い。不景気の時は、規模の大きな企業の方が先で対策を講じやすく、中小企業は大きな打撃を受けがち。ただ規模が小さいからこそできることも。他社にまねのできない技術を生きて、現場の力を最大限に引き出す環境作りなどが中小企業の生き残りには重要だ。

(神戸屋常勤監査役)

淀川3区の企業集結

26日から 淀川ビジネス・エキスポ2011



2010年の「淀川ビジネス・エキスポ」出展企業によるプレゼン風景

クナ製品やサービスを紹介するイベントで、今年度は「技術と創意で築く地域ブランド」がテーマ。会場は新大阪センタービル2号館5階展示場。入場は無料。

「実践本位」をうたう展示会として、各種の事前PRなどを行い、会期中に具体的な商談がしやすいよう配慮している。出展企業の事業概要や展示製品については、あらかじめ大阪商工会議所の広報誌やホームページ

十二信用金庫の機関紙に掲載される。また、出展者に対しては、出展製品の情報を元に出展企業に直接問い合わせることもできる。

大阪北部

あなたのオフィスを
もっと省エネ。改正省エネ法
対策に。冷暖房による電気代とCO₂排出量を
大幅カット。

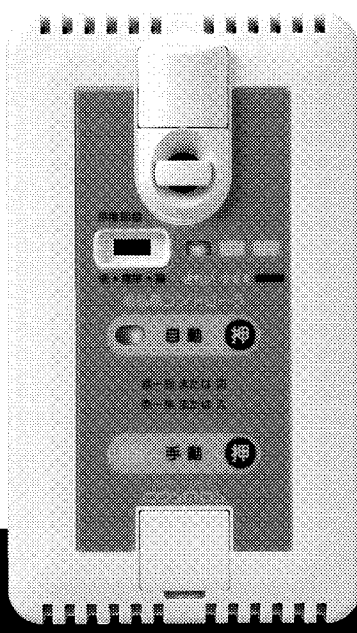
中規模オフィスなら年間コレだけ削減!

電気代
約20,000円CO₂排出量
約1,000kg

※広さ180㎡、在籍人数30名のオフィスを用了当社実験による。

空気の汚れに応じて換気扇をコントロール

換気扇コントローラ ¥18,900(税別)~



新コスモス電機株式会社

本社 ■ 〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4

換気扇コントローラ

http://www.new-cosmos.co.jp/kanki

検索

CNC立型旋盤にガントリー移動型の門型マシニングセンターを融合させた複合機

超大型ターンミラー HTMシリーズ

HTM-7.0/9.0GTN

仕様

- 各軸移動範囲
 - X軸: 12,000mm
 - Y軸: 12,060mm
 - Z軸: 2,500mm
 - W軸: 5,500mm
 - Q軸: 360度
- 早送り速度
 - X軸: 10,000mm/min
 - Y軸: 8,000mm/min
 - Z軸: 8,000mm/min
 - W軸: 2,000mm/min
- テーブル径: 7,000mm
- 機械寸法
 - 高さ: 16,200mm
 - 幅: 18,000mm
 - 奥行: 23,600mm
- 機械質量: 約400t

特長

- 1台でマシニング加工と旋盤加工が可能。
- C軸使用で創出も可能。
- 各種アタッチメントにより複雑な形状の加工にも対応。
- 5軸ヘッド装着で、同時5軸加工が可能。
- テーブル直径9mまで製作。

制御軸

- X軸(ガントリー前後送り)
- Y軸(複合ヘッド左右送り)
- Z軸(複合ヘッド上下送り)
- W軸(クロススレール上下送り)
- Q軸(テーブル割り出し)

この台で超大型ワークのターニング、ミーリング、5面、多面、5軸の複合加工を実現!

HOMMAマシナリー株式会社 HOMMA Machinery Co., Ltd.

本社/工場 〒532-0027 大阪市淀川区田川3丁目7番2号 TEL06-6309-8881(代) FAX06-6309-8887
東京営業所 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1丁目11番10号 三鈴第一ビル2階 TEL03-5687-1698(代) FAX03-5687-1699
明石事業所 〒674-0094 明石市二見町西二見1242 TEL078-942-2881(代) FAX078-942-3747
中国・上海事務所 TEL86-139-1001-9967 FAX86-021-6231-9447

URL http://www.homma-machinery.co.jp E-mail info@homma-machinery.co.jp